

2018年3月8日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報

ラランジェイラス地区『サン・サルバドール広場』で殺人事件が発生(7日午後11時頃)

7日(水)午後11時頃、リオ市ラランジェイラス地区の『サン・サルバドール広場(Praça São Salvador)』において、車両に乗車した銃器武装の犯人が同広場の方向に向けて十数発の銃弾を発砲し、同広場周辺の路上にいた1名が頭部に銃弾を受けて死亡、もう1名も銃弾を受けた上、犯人らの車両に轢かれて死亡した。このほか、同広場前のタクシー乗り場で待機中のタクシー運転手も銃弾を受けて負傷した模様。事件当時、現場周辺には多数の家族連れや飲食客がおり、大混乱に陥った模様。

【当館から】

- (1) 昨年末以降、ラランジェイラスやフラメンゴ、ポタフォゴ地区においても、凶悪事件が発生しています。
深夜に亘る飲食を控えるようにするとともに、人気があるからといって安心しないようにして下さい。
- (2) 身近で銃撃戦等が発生したとき(発砲音の様な音が聞こえたとき)には、音源を確認することなく、直ちに地面にひれ伏すとともに、姿勢を低くしたまま、コンクリート塀等に身を隠して下さい。